



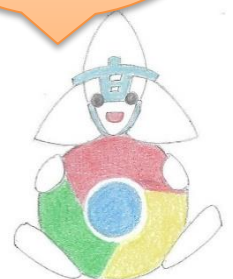
姫路高校77期生(1年生)の「歴史総合」の授業では、電子黒板を利用し資料の読み取りを大画面で行っています。またタブレット(フォーム)を活用し、学んだ内容の振り返りに活用しています。この授業は現1年生から学習指導要領が変わり、新しくできた科目です。歴史分野では、フォームを活用し、授業ごとに生徒自身で内容を振り返ることで、知識の定着を図っています。インプット重視になることなく、アウトプットし要約する力を身に付けています。授業ごとに生徒自身で内容を振り返ることで知識の定着を図っています。生徒たちは、休み時間などを利用しながら真面目に取り組んでいます！
日進月歩だ、姫高生！



(「歴史総合」の授業の様子)



学んだらすぐに
アウトプット！！
自分の言葉で
表現することが
大切だね！



(フォームで学んだ内容の振り返りをしている様子)

授業担当者:萩野先生【地歴公民】 対象科目：歴史総合

先生より

歴史総合では、単元のまとめを文章で入力する課題についてフォームで配信しています。用語の暗記になりがちな歴史学習ですが、学んだことを文章にすることによって出来事の原因やつながりを整理することになり、理解が深まるのではないかと考えています。また、備え付けの大型ディスプレイを活用することにより、資料の読み取りがしやすくなりました。注目ポイントを伝えやすくなったと感じています。